

大阪府公立高 2020年

1 【解き方】「放課後に」したことをくわしくしている。

【答】ウ

大阪府公立高 2020年

2 【解き方】活用のない自立語で、主語にすることができる語。

【答】ア

岡山県公立高 2020年

3 【解き方】アには「と」、ウには「は」または「が」、オには「は」がそれぞれ入る。

【答】イ・エ

神奈川県公立高 2020年

4 【解き方】名詞について、対象を示す格助詞。1は並立を、2は逆接を表す接続助詞。3は、「国」を「我」が修飾していることを表す格助詞。

【答】4

埼玉県公立高 2020年

5 【解き方】ア・エは修飾・被修飾の関係、イは並列の関係。

【答】ウ

滋賀県公立高 2020年

6 【解き方】①「ない」をつけると、直前の音が「ア段」の音になる。②文中で、文をいったん中止するときの形。

【答】①ア ②b

島根県公立高 2020年

7 【解き方】文節とは、文を、発音や意味のうえで不自然にならないように、できるだけ小さくくぎったときのまとまり。「この／土地が／今日から／家族の／新しく／住む／場所に／なる」と分けられる。

【答】八(文節)

鳥取県公立高 2020年

8 【解き方】(1)文末の「どうする」にあたる部分が述語。その動作主である「～が」「～は」にあたる部分が主語。(2)活用のない自立語で、用言を修飾する副詞。イは、活用のない自立語で、体言を修飾する連体詞。

【答】(1)(主語)妹は (述語)行った (2)イ

徳島県公立高 2020年

9 【解き方】「ゆっくりと」は「出発する」を修飾している。アは並立の関係、イは補助の関係、エは主語と述語の関係。

【答】ウ

北海道公立高 2020年

10 【解き方】(1)「行う」は、「行わ・行い・行う・行う・行え・行え」と活用する。(2)可能の意味になる言葉が入る。

【答】(1)行わ (2)ことができる(同意可)